

【記入要領】様式第51 放射線取扱主任者免状訂正申請書

1 整理番号の欄には、記載しないでください。

2 該当する免状の種別を○で囲んでください。

3 右上の氏名欄は住民票と同じ字を自筆楷書で丁寧に書いてください。

氏名に外字^(※)が使用されている場合は、その外字が行政事務標準文字（以下「MJ文字」という。）一覧（<https://moji.or.jp/mojikiban/>）に該当する文字があるか確認の上、該当する文字がない場合はMJ文字情報一覧表に掲載されている同一の字体の文字で申請様式を記入して提出してください。

(※)外字とは、常用漢字表の表外字や、J I Sの漢字コード体系外の文字等のことをいいます。

4 下欄枠内はデータ入力しますので楷書で丁寧に読み取りが充分可能なように書いてください。

ワード等使用も可です。略字は不可です。

5 生年月日は、和暦（昭和・平成等）で記入してください(外国人を除きます)。

6 本籍は、申請者が外国籍の場合にあっては、国名を記載してください。

7 枠内の記載事項を証明するために交付後3ヶ月以内の訂正箇所が確認できる本籍記載の住民票の写しを提出してください。「住民票の写し」とは、市役所等の窓口で交付されたそのものであり、コピーのことではありません。

外国籍の方も、住民票の写し《但し、1. 国籍・地域 2. 住民基本台帳法30条45規定区分（長期在留者、特別永住者等の区分） 3. 在留カード等の番号 4. 在留情報（在留資格、在留期間等及び在留期間等の満了日） 5. 上記の変更理由や届出日等も記載。》を提出してください。

住民票で訂正箇所が確認できない場合は戸籍抄本も併せて提出してください。外国籍の方も住民票で確認できない場合は法務省入国管理局で交付の「外国人登録原票の写し」を提出してください。

8 現住所は住民票と同じ住所を記載してください。

9 電話番号は、平日昼間連絡可能な番号を記載してください。複数の電話番号の記載も結構です。

10 必ず免状の交付年月日、番号、変更内容、変更年月日を記載してください。

11 変更の理由 例 「婚姻による姓の変更」

12 免状（A4サイズ）が入る返信用封筒（角型2号）を同封してください。

表書きに返信先の住所、受取人氏名を記載してください。免状等は書留で郵送するため、確実に受取可能な住所氏名を記載してください。申請書の現住所と異なっても差支えありません。返信用封筒には切手の貼付は不要ですが、申請書送付封筒には切手の貼付は必要です。

13 申請書用紙の大きさは、A4サイズとしてください。

14 申請書様式は変更しないでください。

15 申請書及び申請に必要な書類（放射線取扱主任者免状及び上記7の書類）を揃え、返信用封筒と共にご提出ください。

申請書提出先 〒106 - 8450 東京都港区六本木1丁目9番9号

原子力規制庁長官官房放射線規制部門放射線取扱主任者免状担当

16 不明な点や分からないことがある場合は下記へ問い合わせ願います。

原子力規制庁放射線規制部門放射線取扱主任者免状担当（直通電話 03-5114-2155）